

第2期阪神北地域ビジョン委員会だより 一第4号一

夢じゃーなる

平成16年(2004年)9月

発行：阪神北地域ビジョン委員会
編集：阪神北地域ビジョン委員会広報部会
<http://web.pref.hyogo.jp/hanshinkita/vision/v-index.html>



おじいちゃん の料理教室

元気で長生き！
伊丹で開催した料理教室

目次

- ・夢会議・さわやかフォーラム… 2～3
- ・元気で長生きできる料理教室… 2～3
- ・トップと語る(川西市長)…………… 4
- ・各分野の活動紹介…………… 5～7
- ・地域でこんな活動をしています… 7
- ・お知らせ…………… 8
- ・編集後記…………… 8



平成16年度

第一回阪神北地域夢会議・

さわやかフォーラム開催

初めての試み！「ポスターセッション」

いたみホール
6月13日(日)

阪神北地域夢会議・さわやかフォーラムがいたみホールにて開催されました。

ビジョンサポーターなどビジョン活動に関心のある市民の皆さんやビジョン委員をはじめ、井戸県知事、県会議員、各市町の代表者や職員の方々など約一五〇人の出席がありました。

まず「21世紀兵庫長期ビジョン」参画と協働で美しい兵庫を」と題して、ビジョン委員会活動の経過と今後の取り組みについて映像を用いた説明がありました。

「ポスターセッション」大成功

この夢会議では、ポスターセッションという新たな趣向を取り入れました。ビジョン委員の十の活動グループでは、これまでの活動状況をより理解していただけるよう、写真などを組み入れ工夫を凝らしたパネルを制作。各ブースにおいてこのパネルをもとに、グループのメンバーと参加者との間で活発な意見交換がなされ、討議の結果が各

代表より発表されました。

美しいコーラスでリラックス

また、討議の終了後「コーロ・あまでゆうす」のみなさんによる美しいコーラスが披露され、発表前の緊張がほぐれました。

知事より総括コメント

最後に、井戸知事より各グループに対して、それぞれ懇切丁寧なコメントがありました。

さらに、ビジョン委員会活動の方向性として、次の三点が示されました。

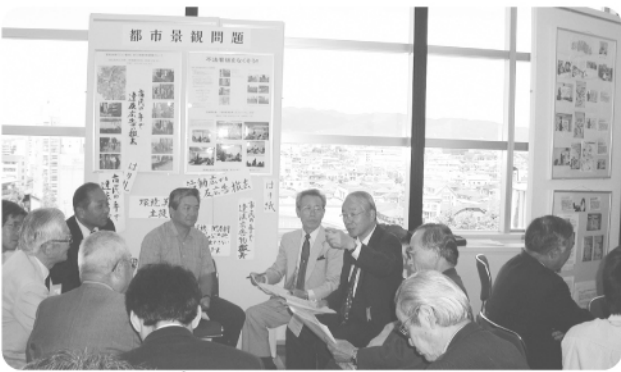
- ① 活動を広げるため、ネットワーク化が必要。
- ② 地域内で、実際に活動しているグループの相談にあずかる中間団体化。
- ③ 一般市民の参加事業を数多く実施。

会場には、阪神北地域の方々をはじめ、インターネットでの夢会議の開催を知ったと、神戸市、大阪市、高槻市など地域外の方の参加も多く、私たちの活動に関心を持っている人が増

えつつあることがわかりました。このビジョン委員会活動の一端が、少しでも日常の市民生活の中に浸透していくことが、ビジョン委員会活動の成果であり委員の励みにもなります。当日、ポスターセッションで活用したパネルは「兵庫県立人と自然の博物館」をはじめとして、県民の皆さんの目に触れやすいところに展示し、ビジョン委員の活動をPRします。

夢会議は、広報部会の上田さん、中村さんの司会のもと成功裡に終了しました。

(次ページの別表参照)
(広報部会 岸本 英紀)



ポスターセッションの一コマ

第二分野 (表紙関連記事)

元気で長生きできる

料理教室

栄養の偏りによる生活習慣病にならないよう日頃から食生活に気をくばるとともに、老化防止のため栄養状態改善に注目を集めるなど、「食育」が重要視されています。

私たちのグループは、高齢者が家に引き込まらず地域の方々とふれあえる一つの方法として、クッキングを提案実行しました。

・日時 六月二十二日
・場所 伊丹市立中央公民館
・タイトル 「元気で長生きできる料理教室」

・テーマ 「健康で安心して暮らせるコミュニティづくり」

阪神北地域の特産物と旬の地場野菜を主にしたメニューで、高齢者や障害者対象です。

三十三人の参加で、料理が初めての男性もありました。地域のコミュニティセッションを図るため、校区ごとのグループに分けました。

メニュー

- ① ご飯 ゴマとジャコの混ぜご飯
- ② 主菜 豚肉のチーズ野菜巻き
(旬の野菜五種類)
- ③ 副菜 子持ちしいたけのマリネ
ネサラダ
- ④ 汁物 コラーゲンたっぷりスープ
(旬の野菜七種類)

(別表) 討議・発表内容と知事のコメント			
分野	グループ名	討議・発表内容の要約	知事のコメント
第一分野	ライフスタイル	・昨年度実施した猪名川町での「プレーパーク」が、今年度文部科学省から「子どもの居場所づくり事業」のモデル地域として指定され、事業展開ができることとなった。	・モデル事業に繋がるなど、広がりを見せていてすばらしい。
	世代間交流を考える会 (旧高齢者部会)	・昨年度、高齢者の主張を聞く「高齢者ふれあいフォーラム」を開催。高齢者問題は、世代を超えた交流をして考える。	・高齢者だけの問題とせず、若い人も入れて取り組むのが良い。
	ドリーミー・ユース	・中高生を中心とした子どもたちの活動の場や居場所づくりをテーマとしている。昨年11月にボランティアグループやNPO団体と手をつなぎ、スポーツ大会を開催。	・多くの人の参加をどのようにしていくか工夫してほしい。
第二分野	健康で安心して暮らせるコミュニティづくり	・地産地消を目指して旬の食材を利用し「元気で長生きできる料理教室」の開催予定。高齢者の社会参加について議論を重ねている。川西市で、新たな「シニアクラブ」を立ち上げたところ430人の参加があった。	・広く老人会やシニアクラブを含めた連帯に結びつけていけるとよい。
	コミュニティ第2	・昨年秋に有馬富士フェスティバルに参加して「健康ふれあいウォークラリー」を主催。3月には「ふれあいコンサート」を開催し、地域で活動している11団体の参加があった。今年、地域で活動している役員との意見交換会を開催する。	・ホームページで発信し、グループ活動の共有化が図られていることはすばらしい。
第三分野	ゴミ問題 (地球温暖化も含む)	・環境家計簿、4市1町のゴミ処理費用と発生量をパネルで紹介。ゴミ問題は他人事のように捉えられているが、みなさんとともに、環境家計簿や行政のパンフレットを参考に、細かいことからゴミ問題の改善に取り組んでいきたい。	・すばらしい分析ができている。ゴミ処理費用の軽減ができないか考えてほしい。
	水 問 題	・一昨年猪名川水系、昨年武庫川水系を調査し、夢会議を開催。河川の問題改善問題に取り組んでいる。今年度は、「河川マップづくり」と「こどもと地域の環境会議」開催に向け準備中。里山の高齢化問題が討議された。	・県政でも課題となっている。具体的活動を通じて示唆があれば。
	都市景観問題	・不法看板、違法広告物の問題に取り組んでいる。専門家、関係者、関心の深い人が意見交換した。宝塚市では13年度より、行政とボランティアとで取り組んでおり、伊丹市でも今年4月よりはじまった。今後、行政、業者、地域コミュニティとともにさらに推進する。	・闇業者の作った看板の対策について、どういうルートにのせて取り組んでいくか議論してほしい。
第四分野	地域経済の活性化	・道の駅「パスカルさんだ」の見学や「おすすめ散策ルート再発見」などを紹介した。少子化、年金の問題、農村に嫁がないなど多くのテーマをいただいた。グループでできることから始めようと考えている。	・身近な問題から入るのもアプローチの一つである。
広 報 部 会		・広報誌「夢じゃーなる」を第3号まで発行した。広報誌の字や写真が小さいと言われ改善したい。配布先についても今後の検討課題としたい。	・ホームページを制作して、発信することも検討してほしい。



次回は三田で九月二十四日に開催します。多数の参加をお待ちしています。
(健康で安心して暮らせるコミュニティづくりグループ 洲上トヨ子)

⑤デザート
いちじくワインゼリー
高齢者の一人住いは、揚げ物を避け、ガスレンジは使用しないほうがよいとの意見があり、副菜は蒸すことにしました。
昼前には、全グループの盛付もすみ、「家でも作ります」「こんな作り方もあるのですね」「ポリウムあるね」など食べながらの感想雑談で盛り上がりました。各グループの感想を聞いてまわるよりも直筆がよいと思いい解散時にアンケートに協力していただきました。
アンケートによると「味付けはちょうど良い」との意見が多く、本日の料理で一番おいしかったものは、豚肉のチーズ野菜巻き、次にコラーゲンたっぷりスープ、その次がワインゼリーでした。
今後も参加したいとの希望が多く楽しかったようです。ビジョン委員の気持ちが一歩成功できたこと感謝します。

トップと語る

川西市 柴生 進 市長



柴生川西市市長

「トップと語る」も第三回を数え、佳境に入ってきました。七月二十日、川西市長との懇談のために、政策室主幹の本莊ビジョン委員会 オブザーバーに伴われて、広報部会員九人と阪神北県民局地域ビジョン担当課長が川西市役所庁議室を訪れました。広報部会長上田のあいさつと全員の自己紹介に続き、大庭副部会長の司会で柴生市長との懇談が始まりました。部会員の質問に、柴生市長は一つ一つ丁寧に自身のことばで答えられ、大変和やかで充実した時間となりました。内容は次のとおりです。

◆市民の参画と協働についての取り組みは

(中村良子)
市長になって十四年目。常に市民との「対話と共感」に心がけてきた。



・「市長への手紙」：市民からの手紙に対し、担当課の実態を確認後、返事には必ず自筆で自分の考えを書き、現在二五〇〇通に達している。

・「一日市役所」：市内各地で、市民と職員の懇談会を開いている。
・「ホームページ 市長とティップレイク」：土日以外毎日HPに文書を掲載している。
・「市民との懇談」：人数と時間を制限しない。

◆力を入れておられる施策は

(岸本英紀)

・「こころ街計画二〇一二」：二年目になるが、各種団体代表だけでなく、若者を入れて総合計画を立てた。
・「子ども会議」：今はどこでもやっているが、川西市では十三回目を数え、草分け的存在である。
・「生涯学習レフネック」：定年退職者のニーズに応え、大

学と同レベルの生涯学習短期大学を開設。人気が高くて、入学が難しい。

◆**市域を越えた活動は**(田中實)
今後は広域的行政が大切。現在、三市一町で連携する取り組みは、図書館、文化・体育施設の相互利用、小児医療・防災など十一分野、五十五項目ある。これからも、市民のニーズを考えて取り組む。

◆市制五十周年の事業は

(野間貞子)

財政事情もあるので新規事業は考えていないが、人口も十六万を超え、節目、通過点でもあり、各事業に冠をつけ市民とともに祝いたい。

◆その他

○レフネックには市外から入れますか。(高濱弘子)
市民もなかなか入れない状態であり、今は無理である。

○レフネックは大変羨ましい。是非わが街にも提案したい。(田中美晴)
レフネックでは工学系のこと聞くが文化系は。(上田)
年度によっては、文学や歴史も入れている。

○川西市の自慢は。(高濱弘子)
文化(歴史)・埋蔵文化財(加茂遺跡)と自然。それらを次の時代にバトンタッチしたい。

○川西市経済活性化策は。

(大庭弘之)

駅前再開発は街を活性化したが、右肩下がりにならぬよう、全国再開発連絡協議会長としても力を入れている。

○能勢電鉄には、優美な駅名が多いが、観光についてのお考えは。(早川安夫)
観光に関してまだまだ十分な対応ができていないが、今後、市の資源をわかりやすくアピールしたい。

○観光案内所を作って欲しいですね。(田中美晴)
○今日は有難うございました。(上田志津香)

() は質問者

わがまちのシンボル「多田神社」

川西市は、清和源氏発祥の地として知られています。猪名川の清流に架かった赤橋(御社橋)を渡ると、緑織りなす森林に囲まれた「多田神社」が深い歴史を秘めて佇んでいます。

広い境内には、源満仲、頼光らの御廟所があります。また、水戸光圀公お手植えの大銀杏や大江山の鬼退治など伝説に満ちた神社です。

(広報部会長 上田志津香)



各分野の活動紹介

第一分野 ビジョン活動から 夢ふくらむ地域活動へ

昨年、ライフスタイルグループ（旧ブレイパークG）が、猪名川町つつじが丘自治会の「冒険広場ブレイパークキャンプ」に協力して大成功を収めました。その後、同自治会は文科省の「子どもの居場所づくり事業」でモデルケースに指定されました。ビジョン委員であり、自治会長であった小川副代表は、この話が舞い込んできたこと自体が冒険広場への町の評価だし、受けることができたのも、昨年の経験が大きな自信となっているからだと言っています。

現在、土曜日毎に、①パーク映画会、②冒険広場、③英語で遊ぶ、④遊び教室を単独または複数開催しています。冒険広場ではオリジナルTシャツづくり、英語ではバイリンガル外国人によるゲーム、遊び教室では囲碁、将棋、料理などが楽しめます。これらには、昨年の「ブレイパーク」の精神が受け継がれています。

また、第二回「ブレイパーク」は、十月九日に新しい趣向も加えて夢会議と同時開催を予定しています。

（ライフスタイルグループ代表
赤松 弘揮）

第一分野 グループ名改め夢ある会に

二月に開催した「高齢者ふれあいフォーラム」では、ビジョン委員の各グループからも多数参加がありました。

月一回の勉強会の中で、フォーラムでの反省や問題点を上げて、①現状の把握②課題③解決・実践に向けて、藤本専門委員によき助言をいただきました。また、三田市の「兵庫県立人と自然の博物館」に行き、中瀬委員長からもアドバイスを受けました。

高齢者部会は、六人の小さなグループです。一人一人が夢あるビジョンの実現に向け、本気で言葉をぶつけ合っています。このグループの理念でもある「生きる力を共有すること」を、もう少し全面に出したいとの思いが広がってきました。

そこで、前回のフォーラムでの提案、主張者の意見、会場からの意見も考慮しつつ、名称を「世代間交流を考える会」と改め、幅のある会話のキャッチボールをします。

テーマは、①男性の社会復帰②地域ぐるみの子育て支援③家族のあり方など。

（世代間交流を考える会副代表
中川 勝子）

第三分野 地球温暖化と環境家計簿

ゴミ問題（地球温暖化も含む）グループでは、地球温暖化防止活動の一環として、環境家計簿の普及に努めています。地球温暖化や環境家計簿については、最近頻繁に新聞紙上で取り上げられていますが、まだまだ、身近な問題とみなされていないようです。そこでこの問題に理解を深めていただくために、紙面を借りて説明することとしました。

「地球温暖化とは」

地球温暖化現象 この四十年間に地球の温度は0.5度上昇しています。この状況が続けば、今世紀末には1.4度〜5.8度上昇すると予測されています。氷河期と現在の温度差は4.5〜5度程度といわれ、このまま放置すれば大変なことになるります。

地球温暖化の原因と対策

二酸化炭素などの温室効果ガスによって地表に熱が滞留して、地球の適温が保たれます。ところが近年、化石燃料によるエネルギー使用が増大し、温室効果ガスが増えすぎて、温暖化現象が生じています。毎日の生活の中で使う電気、ガス、水道、ガソリンなどのエネルギーの消費を

減らす工夫をし、物を大切に使う必要があります。

「環境家計簿とは」

環境家計簿の内容 京都議定書では二〇〇八〜二〇一二年の日本の温室効果ガスの排出量を一九九〇年に比べて六%減らさなければなりません。各家庭でも毎月の電気、ガス、水道、ガソリン、灯油などの使用量と支払い料金及びゴミの排出量を記録することにより、月々のエネルギーの使用状況や支払い金額をチェックして、温室効果ガスを減らし、家計の節約に努めましょう。

「環境家計簿の記入例」

次に実際に記入したものをお目にかけます。

〈記入例〉環境家計簿（平成16年）（3人家族）

月	電気 (0.36)			都市ガス (2.1)			水道 (0.58)		
	kWh	CO ₂ /kg	料金円	m ³	CO ₂ /kg	料金円	m ³	CO ₂ /kg	料金円
4	285	102	6,233	45	94	6,625			
5	299	107	6,575	55	115	7,673	61	35	12,149
6	247	88	5,368	49	102	6,982			
月	ガソリン (2.3)			可燃ゴミ (0.88)			合計 (CO ₂ /kg係数)		
	ℓ	CO ₂ /kg	料金円	kg	CO ₂ /kg	料金円	CO ₂ /kg	料金円	
4	50	115	5,000	39	34	/	/	345	17,858
5	50	115	5,000	54	47	/	/	419	31,897
6	50	115	5,000	31	27	/	/	332	17,850

※CO₂(二酸化炭素)排出量計算例 電気285kWh×0.36=102kg

（ゴミ問題グループ
田中 實）

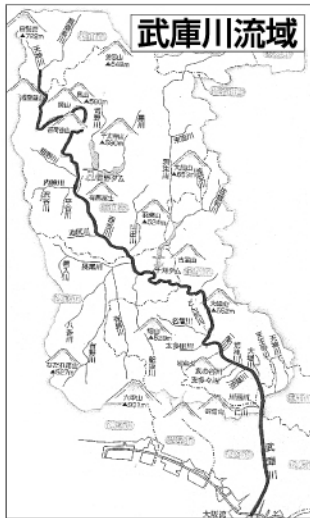
各分野の活動紹介

第3分野

川に親しむーみんなの水辺再発見ー

(河川マップづくりプロジェクト)

大人も子どもも、川に親しんでもらおうと、魅力の水辺空間の情報を集め、河川マップの冊子をつくります。とりあえず、いくつかのスポットを紹介します。



① 尼ん滝 (青野川渓谷)

三田市商工観光課 TEL 079-559-5087

尼ん滝は、落差8mの二段滝。その名の通り、永澤寺参詣の尼僧がみそぎをした修業の場といわれています。国道176号上井沢交差点から県道曾地中三田線を車で約15分北上、JR三田駅より神姫バス「上青野」下車、徒歩40分。

② 三田市野外活動センター TEL 079-569-0388

豊かな自然のなかで、キャンプ、飯ごう炊さんなどのアウトドアライフをたのしめ、羽束川の浅瀬に入り、水生生物観察の学習もできる施設です。天体観測所もあります。JR三田駅より神姫バス「小栂」下車、徒歩10分。



③ 末広中央公園 (宝塚市)

武庫川沿い、宝塚市役所に隣接した大きな公園で、平成16年4月に開設したばかり。芝生広場、遊具広場、せせらぎ水路があって、生活用水槽などの水を利用して、常に水を流しつづけ、噴水も16ヶ所、幼児の水遊び場にもなっています。



④ 猪名川町立ふるさと館・芝生公園 TEL 072-768-0389

猪名川町の歴史や自然、町の様子を解説した資料館があり、裏の公園では猪名川が流れ、芝生の広場があって、水遊びもできます。能勢電鉄、日生中央駅から阪急バス「木津上」下車すぐ。

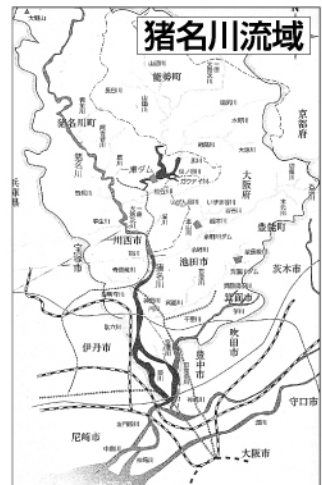
⑤ ドラゴンランド、せせらぎ水路 川西市水と緑の推進課 TEL 072-740-1185

ドラゴンランドは、川西市に龍の説話があって、龍のテーマの大型遊具が設置され、大人も子どもも利用できる水辺公園です。猪名川の河川敷に250mの憩いと安らぎのあるせせらぎ水路がつくられています。阪急川西能勢口駅から、東へ徒歩15分、阪神高速道路池田線小花出入口付近の高架下。



⑥ 天神川と天王寺川合流地点 (サンシティ付近 伊丹市)

武庫川に流れこむ天神川と天王寺川の合流地点は、水辺空間になっていて、毎年、ここで「リバーサイドフェスタ」が催されています。伊丹市バス「天神川団地」下車北へ、または阪神バス尼宝線「西野」下車、南へ徒歩3分。



(水問題グループ代表 河端清五郎)



三草山頂上にて

カブト虫千の過程で、り肥料づく機に映で、成育の味とやりの実価料で稲作をせたりをプを発酵さ

地元で貢献されている春日さんは、「農業経済発展につながるアイデアはないか。木材チップを発酵さ

地元の有力者である乾さんは、「長い間地域の発展に貢献してきたが、地域経済の発展は結局人と人とのつながりが基本であり、四季を通じて歓迎する」と話されました。

三草山の眺望を楽しみ、里山・棚田・有機農法を見学、木喰堂を拝観、コンピューター制御による環境重視の温室で苺の栽培を見学、多くの野鳥と屏風岩で有名な岩屋旅館で昼食、ブルーベリーの栽培地、長谷の牡丹園を通り、一日の散策を終わりました。

夢会議に参加されていた春日さんの紹介で、七月二十七日猪名川町上阿古谷地区を訪問しました。

第四分野

おすすめ「散策ルート」
ふれあい阿古谷散策

地域でこんな活動をしています

つつじが丘自治会 サミット開催

七月二十四日午後、猪名川町つつじが丘自治会が、県のパワーアップ助成金を受けて「つつじが丘自治会サミット」を開催しました。

これは、「つつじが丘」という同じ名前を持つ自治会が集い、交流を通じてお互いに学び合おうというもので、当日は、名張市と三田市が参加、横浜市と長崎市からはメッセージが届けられました。

サミットに先立ち、猪名川町つつじが丘自治会より、基調報告をしました。インターネットを使って全国から二十一カ所の「つつじが丘」を探しだし、市町村のホームページを通じ、代表者がわかった十一自治会に案内を出した経過の発表です。

その後、各自治会のプロフィール紹介や自治会運営についての報告があり、終了後は、当日行われた夏祭りを見学しながらの意見交換となりました。これからの交流は、つつじが



丘自治会のホームページに設置された交流ページを舞台に、息長く続ける計画となつていきます。
(第一分野) 小川 紀之 (三田市青葉会館)

ユネスコ活動

三田ユネスコ協会は、一九六四年初代市長西藤五郎さんによって発足、本年十一月に創立四十周年の式典を開催します。

ユネスコは教育科学、世界文化遺産の保護、人権尊重、人類共通の福祉を目的としたさまざまな活動がなされています。

三田ユ協の活動基本理念は、世界ユネスコ憲章第一条にある「人の心の中に平和の砦を築こう」を合言葉に、地道な草の根運動を展開しています。活動状況としては、毎年、終戦記念日に市内寺院の協力を得て、平和の鐘を鳴らそう運動コアクション。その他、原爆写真展、世界遺産展、世界寺子屋運動、小中学校児童生徒による私の街の宝物絵画展など。日本ユネスコ連盟各地域連絡協議会との緊密なる連携のもと、百十名の会員各位が世界悠久平和を念願し、地域に密着した福祉団体への支援、生涯学習グループセミナー協賛など、志を同じくする方々と交流を深め、さらに五十周年に向かって前進する所存です。
(第二分野) 辻 萬治 (三田ユネスコ協会会長)



「花の似合う街宝塚」 花いっぱい運動

阪神間ではやはり宝塚市が一番「花の似合う街」だと私は思っています。宝塚市内の商店街・市場が現在二十五団体あり、その組織団体が商店連合会です。商店街の道路、店舗前や空場所を利用して、季節の花を植え、お客様に楽しんでもらうと企画して十年になります。

また、一般市民の方にも参加してもらおうと、宝塚薬市(商業祭)には、花いっぱい大抽選会を実施し、先着三千人の方々に、胡蝶蘭の花鉢から花苗(パンジー)をプレゼントしております。今年には市役所前の末広中央公園(防災公園)で、十月十六日(土)〜十七日(日)に盛大に開催する予定です。

宝塚市を国際観光都市として恥ずかしくない「花の似合う街宝塚」をめざし、もっとアピールしたいと思っています。また、花を通じてふれあいの場が広がり、商業の活性化につながればと思っています。



(第四分野) 池田 則夫 (宝塚市商店連合会会長)

匹ぐらい繁殖したので販売につなげたい」と熱弁されました。有機肥料の専門家中森さんは、「剪定された枝葉をチップにして、時間をかけて発酵させた肥料は自然そのものです。その中に、産業廃棄物の有害チップが混在すれば汚染が拡がるので、十分管理が必要だ」と説かれていました。

- 一 若い力の必要性
- 二 棚田の官民共営化
- 三 販売方法
- 四 長期的に地域活動を支える方法

を提起されました。農村経済活性化、里山・棚田の保全のためにも、都市と農村がともに関心を持たねばならない問題です。比較的近い場所でもあり、皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか。

私たちのグループでは、年内に散策する計画を左記のように考えています。皆様の参加をお待ちしています。(川西・宝塚の詳細は八ページ、その他地区は次号)
川西(三ツ矢記念館と川西市郷土館)、宝塚(最明寺滝と満願時)、伊丹(伊丹市荒牧バラ公園と伊丹市昆虫館)、三田(三田建築めぐり)。
(地域経済の活性化グループ)

